

記入見本
《貸借対照表及び損益計算書を提出する場合》

様式第12号（表面）

提出部数：写し3通
（本様式の記載に代えて、貸借対照表及び損益計算書を添付するため、本様式を通知文として作成する）

（日本産業規格A列4）

許可及び更新申請・変更届出内容に変更がある場合は、事前に必要な変更の届出等（様式第5号、添付書類の提出）を行うこと

労働者派遣事業収支決算書

報告日 令和4年3月31日

提出者 空欄（記入・押印不要）

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第23条第1項の規定により下記のとおり収支決算書を提出します。

事業年度の開始日、終了日を記載
令和3年1月1日 から
令和3年12月31日 まで

決算対象期間

Table with 7 main sections: 1. 許可番号, 2. 許可年月日, 3. 氏名又は名称, 4. 事業所の名称, 5. 事業所の所在地, 6. 資産等の状況, 7. 収支の状況. Includes sub-tables for assets and income/expense breakdown.

添付書類
【貸借対照表】
・確定した決算であること
【損益計算書】
・確定した決算であること
・可能な限り事業区分単位(セグメント)のもので
労働者派遣に係る売上額が確認できるものが望ましい

左記2点以外は添付不要です